

私大経営方策を研修

経理財務は組織の「心臓」

私大協 経理部課長研修会を開催

日本私立大学協会（大沼淳会長）は、10月17日から19日まで、北九州市のリーカロイヤルホテル小倉において、平成30年度（通算第55回）大学経理部課長相当者研修会を開催した。同研修会は、同協会の大学経理財務研究委員会（▽担当理事中山峰男同協会副会長・九州支部長、崇城大学理事長・学長▽委員長佐川秀夫文化学園大学顧問）がこれまで準備を進めてきた。会期中の日程については、業務の経験年数、組織上の都合・目的等により、3コースから選択して研修に臨み、加盟405大学から232大学391人が参加した。

【第1日目：基本研修】 まれどおり、班別の研修基本研修は、解説を中心に各班の担当委員が行う。学校心としたプログラムが組



大学経理の部課長相当者が391人参加し熱心に研修



中山峰男担当理事



佐川秀夫委員長



瀬田高史委員

『学校法人会計基準』の改訂版の「学校法人会計基準」を刊行の予定である」と等と挨拶をした。

その後、全体での研修として、同委員会の委員である瀬田高史神奈川大学管財部長が、「学校法人・関係法令等に関する解説」と題し、学校法人に関する諸法令の全体概要、日本国憲法、教育基本法、学校教育法、私立学校法、私立学校振興助成法、学校法人会計基準等の条文を解説した。

法人を取り巻く関係法令等に関する解説、学校法人会計基準による適正な会計処理や学校法人を巡る税制・税務実務の留意点および主要な収入源泉である経常費補助金一般補助金について研修する。

はじめに、佐川委員長が「最近の私大を取り巻く諸情勢を考慮し、実務に即した課題設定等を行

式による解説と演習で、学校法人会計基準の基礎事項や、基本金の理解に重点を置いた解説等の学校法人会計基準のあらましを研修する。また、学校法人における税務実務の理解を深めることや、

【第2日目：基本研修・総合研修】 午前中は、前日に引き続き基本研修の班別研修で、午後から、全コースの参加者が一堂に会して総合研修が行われた。

総合研修のはじめは、同協会の岡田誠事務局長が「私学振興上の当面する重要課題について」と題して報告・解説を行った。高等教育政策については、無償化政策問題や中央教育審議会大学分科会の将来構想部会の審議動向、また、私立大学の経営に関しては、学校

で理解を深めた。

総合研修は、「経理財務の担当者」は、人間（の臓器）に例えるなら「心臓」。資金を「血液」として、組織という肉體（から）中を循環させる役割を担っている。また、「心（こころ）」は心臓

にあるともいえる。資金管理を行う者としても、各部門が元気になるよう心掛けて、学園の発展に努めていただきたい」と述べた。

総合研修のはじめは、同協会の岡田誠事務局長が「私学振興上の当面する重要課題について」と題して報告・解説を行った。高等教育政策については、無償化政策問題や中央教育審議会大学分科会の将来構想部会の審議動向、また、私立大学の経営に関しては、学校

のそのような大学改革を振り返り、中山担当理事は「学生には、『自分の好きなことをみつけて、やってほしい。人のためになると、自分に誇れることをやってほしい』と語りかけている。我々は、そのサポートができることに心から感謝したい」と述べた。

△A班「学校法人会計基準の現状と決算の留意点」（解説・学校法人会計基準の現状と決算の留意点）講師 岩瀬弘典日本公認会計士協会学校法人委員会副委員長▽B班「経常費補助金・会計検査院検査関係課題」（解説）会計検査院の実地検査状況について」講師 鈴木一也日本私立学校振興・共済事業団助成部補助金課課長補佐、土屋哲樹補助金課補助金第

一係長▽C班「収入増加方策・支出効率化方策課題」（解説）安定的な収入財源の確保に向けて、寄付金募集の取り組み強化のために」講師 猪股賢一日本私立学校振興・共済事業団助成部寄付金課課長補佐▽D班「私立大学財政・経営の充実と強化」（解説）私立大学の経営を取り巻く現状と今後の課題について」講師 高野陽子日本私立学校振興・共済事業団私学経営情報センター私学情報室室長、解説「私立大学財政・経営の充実と強化」講師 鶴田卓矢日本私立学校振興・共済事業団私学経営情報センター私学情報室室長（主幹）

【第3日目：設定課題別研修】 設定課題別研修は、私大財政運営等の具体的な共通課題について、加盟大学における個別テーマの関係課題等を掘り下げて研修した。次のA～E班に分かれて、各テーマで外部講師や担当委員による、解説・事例発表等を行った上、参加者相互のディスカッション等により進んだ。

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

現在では工学部、芸術学部、薬学部、情報学部、生物生命学部と5学部体制となった同大学は、工学部のみの時代には、全国的な少子化と急速に進んだ工学部離れにより、改革を余儀なくされた。学部増設、校名変更等により一時的に危機を脱するが、根本的な定員割れを脱するには至らなかった。教育の本質的な改革が不可欠であると

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

【第3日目：設定課題別研修】 設定課題別研修は、私大財政運営等の具体的な共通課題について、加盟大学における個別テーマの関係課題等を掘り下げて研修した。次のA～E班に分かれて、各テーマで外部講師や担当委員による、解説・事例発表等を行った上、参加者相互のディスカッション等により進んだ。

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参



井上睦子氏

「学生には、『自分の好きなことをみつけて、やってほしい。人のためになると、自分に誇れることをやってほしい』と語りかけている。我々は、そのサポートができることに心から感謝したい」と述べた。

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参

△E班「学校法人の財政運営課題」（解説）私立大学における中長期計画の現状と問題点」講師 篠田道夫桜美林大学教授・日本福祉大学学術参